

平成26年度 わたしたちのまちの 決算報告

(単位:千円)

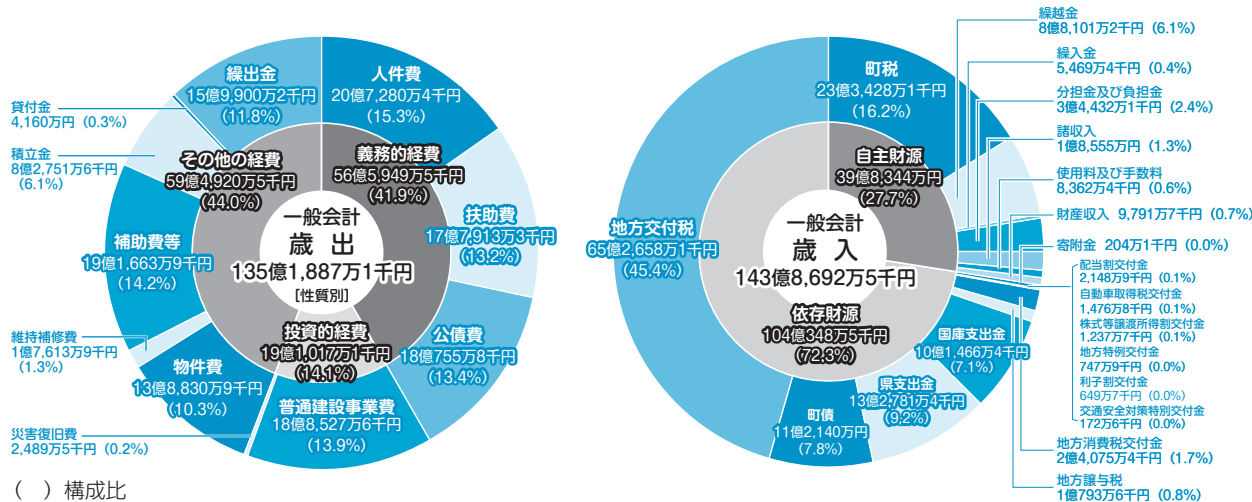
会 計	歳入決算額		歳出決算額		歳入歳出 差引残額 (A) - (B)		
	(A)	対前年度比 (%)	(B)	対前年度比 (%)			
一 般 会 計	14,386,925	5.4	13,518,871	5.9	868,054		
特 別 会 計	国民健康保険事業	2,445,983	0.5	2,324,018	0.7	121,965	
	介護保険事業	2,281,081	▲0.3	2,218,763	▲1.9	62,318	
	後期高齢者医療事業	231,143	▲1.2	231,135	▲0.3	8	
	簡易水道事業	480,924	6.6	479,186	7.1	1,738	
	公共下水道事業	841,174	▲14.9	822,492	▲16.1	18,682	
	集落排水事業	355,166	▲1.5	350,951	▲2.2	4,215	
	温泉事業	16,922	▲3.6	16,041	1.0	881	
	農林漁業体験実習館事業	26,911	▲2.6	26,911	▲2.6	0	
	土地区画整理事業	163,640	889.1	163,639	5,737.0	1	
事業会計	上水道事業	収益的収支	296,142	4.8	279,700	▲0.8	16,442
		資本的収支	18,948	▲13.5	157,067	6.6	▲138,119
	国民健康保険 病院事業	収益的収支	312,640	9.1	300,332	7.7	12,308
		資本的収支	218,499	108.0	288,681	22.9	▲70,182
合 計	22,076,098	4.3	21,177,787	4.1	898,311		

■ 全会計の決算状況

平成26年度の一般会計、特別会計、企業会計を合わせた歳入総額は220億7,609万8千円で、前年度より8億1,985万4千円の増加、歳出総額は211億7,778万7千円で、前年度より7億3,652万5千円の増加となりました。また、歳入総額から歳出総額を差し引いた収支は、8億9,831万1千円の黒字となりました。

そのうち、一般会計では、歳入が143億8,692万5千円で、前年度より7億3,565万4千円の増加(5.4%増)、歳出が135億1,887万1千円で、前年度より7億4,861万2千円の増加(5.9%増)となりました。

■ 一般会計歳入・歳出決算の状況



() 構成比

【歳入】

町債が道の駅「越前」整備事業の実施や臨時財政対策債の発行などにより6億5,900万円の増加(124.7%増)となりました。

町債が道の駅「越前」整備事業の実施や臨時財政対策債の発行などにより6億5,900万円の増加(124.7%増)となりました。

町債が道の駅「越前」整備事業の実施や臨時財政対策債の発行などにより6億5,900万円の増加(124.7%増)となりました。

【歳出】

普通建設事業費が道の駅「越前」整備事業を実施したことなどにより2億108万9千円の増加(11.9%増)となりました。

また、積立金が平成27年度から実施する越前がにミュージアム再整備事業のための基金や、地方財政法に基づき財政調整基金などを積み立てたことにより、3億6,027万2千円の増加(77.1%増)となりました。

越前さんの家計簿

平成26年度一般会計決算の歳入と歳出を1,000分の1にし、「越前さん」の1年間の家計に置き換えてみました。

収入

①給料	233万円
・町税（町民税や固定資産税など、みなさんから納められた税金）	
②財産・臨時収入	72万円
・使用料（町の施設や設備の利用料など）	
・負担金（町の事業で利便を受ける人が負担するお金）	
・諸収入（貸付金の元利収入や団体・個人からの雑収入）	
・財産収入（町の土地などを売却したお金）	
・寄附金（個人や団体から寄附されるお金）	
③貯金の取崩し	5万円
・繰入金（町が積み立てているお金（基金）の取崩しや特別会計・事業会計から受け入れるお金）	
④前年度の残金	88万円
・繰越金（前年度決算からの繰越金）	
小計（A） 自主財源	398万円
⑤支援金	928万円
・地方交付税（国から交付されるお金）	
・国・県からの補助金（法律などによる交付金や事業の実施に対する補助金）	
⑥借入れ	112万円
・町債（銀行などからの借金）	
小計（B） 依存財源	1,040万円
収入合計（A）+（B）	1,438万円

支出

①生活費	538万円
・人件費（各種委員の報酬や職員給与のお金）	
・物件費（施設の管理費や事業の委託料など）	
・補助費など（団体などに対する負担金や補助金）	
②医療費	178万円
・扶助費（子どもや高齢者、障がい者の福祉などのお金）	
③借金の返済金	181万円
・公債費（町債の元金・利子の支払いに係るお金）	
④家の新・増築や車の購入費	189万円
・普通建設事業費（町の施設や道路などの新・増築や大規模な設備の購入に係るお金）	
・災害復旧費	
⑤修繕費	18万円
・維持補修費（町の施設の修繕のお金）	
⑥子どもへの仕送り	160万円
・繰出金（特別会計や事業会計に支出するお金）	
⑦貯金	83万円
・積立金（基金に積み立てるお金）	
⑧知人への貸付金	4万円
・貸付金（団体などに対し貸し付けるお金）	
支出合計	1,351万円

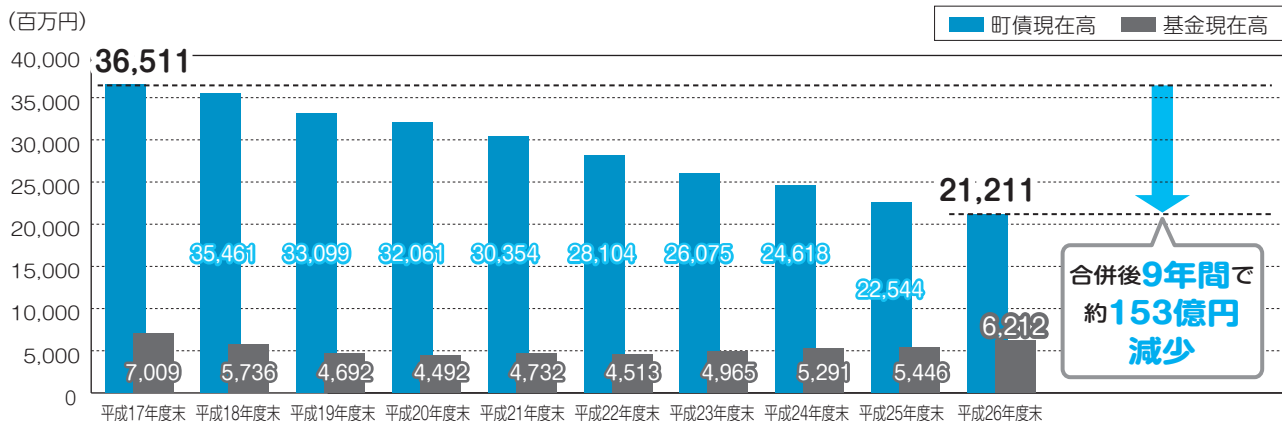
町民1人当たりの現在高
町債 約93万円
 （前年度比4万円の減）
基金 約27万円
 （前年度比4万円の増）

※町民1人当たりの現在高は、平成26年度末の町債と基金の現在高を同年度末の町の住民基本台帳人口22,823人で割ったものです。

平成26年度末の一般会計、特別会計、企業会計を合わせた町債（借金）の現在高は212億2,071万5千円で前年度より13億2,366万7千円の減少、基金貯金の現在高は62億1,228万6千円で前年度より7億6,607万円の増加となりました。

町では、総合振興計画で定めた平成27年度末の町債の現在高200億円を目指し、財政の健全化に努めます。

町債（借金）と基金（貯金）の現在高の推移



平成26年度に実施した主な事業

快適で安全に住める
まちづくり

●空き家対策の推進

空き家実態調査などを実施し、空き家の立地や状態、所有者の意向などをデータベース化。また、地域住民の企画提案を基に、空き家を改修した移住希望者向けの体験施設を整備



▲空き家を改修した居住体験施設の室内

708万6千円

●道路網の整備

安全な交通の確保道路網の整備
社会資本整備総合交付金を活用し、町道における歩道整備や路面舗装、消雪設備を整備

2億114万4千円

健康で安心して
暮らせるまちづくり

●子育て・少子化対策の充実

子ども・子育てを支援

平成27年度から5年間を一期

とする子育て支援事業計画を策定
159万9千円

●児童福祉・保育環境の充実

朝日地区統合保育所と朝日児童センターの建設に係る用地取得と建設に係る設計を実施

9,280万7千円

人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり
町民と協働できるまちづくりの推進

●合併10周年記念事業

合併10周年記念式典をはじめ、越前まるごと元気フェア、福井ミラクルエレファンツ公式戦、ウォークラリーの開催や越前町ふるさと音頭を制作

2,960万8千円



▲式典で初披露された越前ふるさと音頭

●地域コミュニティの育成

●地区集会施設の整備支援

自治総合センターのコミュニティ助成金を活用し、乙坂区集会施設の建設費を補助

2,500万円



▲新築された乙坂自治会館

●学校教育環境の充実

●学校空調設備の整備とトイレの改修

町内すべての小学校の1年生から3年生までの教室に空調設備を整備。宮崎・四ヶ浦・織田小学校と越前中学校の校舎トイレを乾式に改修

1億5,760万8千円



▲教室に設置されたエアコン
(宮崎小学校)

元気で活力みなぎる
まちづくり

●農業の振興

●農業施設の整備

平等区で揚水機などの更新や暗渠排水を整備

1億4,317万円

●水産業の振興

●漁業の担い手育成の推進

越前がにミュージアムを漁業の人材育成と「越前がに」の調査研究の拠点施設と再整備するため、施設整備に係る設計と調査研究を実施

2,342万円



▲越前がにミュージアム

個性豊かで誇りのも
てるまちづくり

●観光産業の活性化

●商店街街路灯の整備

西田中区の「本通り」と「駅前通り」の商店街に設置されている一部のイメージ街灯を更新

1,060万6千円



▲観光振興の拠点となる道の駅「越前」

●道の駅「越前」の整備

アクティブハウス越前・露天風呂「漁火」・越前がにミュージアムの3施設を中心とするエリアに道の駅「越前」を整備

3億8,283万5千円



▲更新されたイメージ街灯 (西田中区駅前通り)